



カテゴリ: 国際運賃

2024年6月5日  
第24021号

## ハワイの環境や文化の保護につながる新運賃 「JAL Mahalo運賃」販売開始(2024年6月5日発券分～)

JALは、2024年6月5日の世界環境の日に合わせ、ハワイ線における新たな運賃プラン「JAL Mahalo (マハロ)運賃」の販売を開始します。JAL Mahalo運賃をご購入いただくと、その一部相当額がハワイの環境・文化保護に取り組む団体の支援につながります。「Mahalo」はハワイ語で「ありがとう」を意味し、JALがハワイとの歩みを通じてハワイの豊かな自然や伝統文化に感謝と敬意を示す想いを込めております。運賃を通じて環境や文化を支援できる仕組みは日本の航空会社で初めてです。



### 【JAL Mahalo運賃の概要】

運賃名称: JAL Mahalo

対象路線: ハワイ線(日本発ハワイ行、ハワイ発日本行)

運賃規則: 変更可・払戻可(有料)

※上記規則は日本発ハワイ行のものです。ハワイ発日本行の運賃を順次発表します。

運賃販売開始: 2024年6月5日(世界環境の日)

### 【JAL Mahalo運賃の特徴】

JAL Mahalo運賃をご購入いただくと、その運賃の一部相当額をハワイにて環境・文化保護に取り組んでいる以下のNPO団体へ、Mālama 1(※)を通じて支援します。

- ・ ビーチクリーン: サステイナブル・コーストラインズ・ハワイ
- ・ タロイモ畑復興: カコオ・オイヴィ
- ・ ハワイ固有種保護: ナショナル熱帯植物園

(※) Mālama 1 は、ハワイの「自然保護」、「文化継承」、「イノベーション」において活動支援を行っている機関です。持続可能なハワイをサポートし、ハワイコミュニティへ還元・貢献できる参画プログラムを通して日本とハワイを繋げることをミッションに活動しています。



ハワイでは古来より、「Aloha 'Āina(大地にアロハを)」や「Mālama 'Āina(大地に思いやりを)」といった概念が地元住民に浸透しています。そんなハワイ独自の共同生活区画を指す概念「Ahupua'a(アフプアア)」をベースとしたハワイ文化の継承・ハワイアンの価値観などをコミュニティに、そして将来を担う次世代の子どもたちに継承すべく、地元のNPOによりさまざまな取り組みが実施されています。JAL Mahalo運賃の一部相当額は「Ahupua'a」における「Kai=海」と「'Āina=陸」それぞれにおける持続可能な活動を行っているNPOを支援するために活用されます。

### 【JAL Mahalo運賃導入記念キャンペーン】

JAL Webサイトから対象航空券をご購入の上、ご搭乗されたお客さまに感謝の気持ちを込めて、おひとりさま最大500マイルをプレゼントします。詳細はJAL Mahalo運賃サイトをご確認ください。

対象販売期間：2024年6月5日～2024年9月30日

### 【JAL Mahalo運賃サイト】

<https://www.jal.co.jp/jp/ja/inter/fare/hawaii/mahalo/> (日本語)

<https://www.jal.co.jp/jp/en/inter/fare/hawaii/mahalo/> (英語)



### 【ハワイ州観光局からのコメント】



これまでの日本航空70年におよぶハワイ路線事業に対して御礼を申し上げます。このJAL Mahalo運賃の取り組みは、ハワイの自然と文化を次世代に継承できるよう積極的に活動している非営利団体を支援するものであり、地域社会へ観光業界が貢献するという素晴らしい事例になることでしょう。今後の取り組みにより多くの日本のお客さまをハワイにお迎えできることを大変嬉しく思います。

ハワイツーリズムオーソリティ  
最高管理責任者  
ダニエル・ナーホオピイ



日本航空の国際線就航70周年を心よりお祝い申し上げます。70年前の初就航も東京-ホノルル-サンフランシスコ線ということもあり、今日までハワイと日本を結ぶ重要な架け橋として、多くの旅行者に素晴らしい旅の機会を提供していただき誠にありがとうございます。この特別な節目に導入されるJAL Mahalo運賃は、ハワイの自然環境や文化に対する感謝と敬意を表し、地元の非営利団体を支援する素晴らしい取り組みです。これは、私たちが取り組む「マラマハワイ(ハワイを思いやる心)」の想いと一致し、ハワイの自然資源や文化遺産を次世代に引き継ぐための持続可能な観光を推進するもので、改めて深く感謝いたします。これからも日本航空様と共に、ハワイの美しい自然と豊かな文化を守り続け、次世代へと引き継いでいくことを楽しみにしております。

ハワイ州観光局 日本支局  
局長  
ミツエ・ヴァーレイ

JALグループはこれからも、環境や社会、文化を保全するための様々な取り組みを通じて、移動を通じた関係・つながりの創出に向けてお客さまとともに取り組んでまいります。

以上